

令和7～9年度研究開発事業の評価結果

浸透圧補助型逆浸透法(OARO法)を用いた海水濃縮技術に関する基礎検討		研究の妥当性	目標達成の可能性	期待される成果	本研究による効果
	事前評価	適切	妥当	妥当	妥当
	事後評価	研究の進捗度	目標の達成度	期待される成果	本研究による効果
		(令和10年度実施予定)			

製塩苦汁から得られる塩化カリウムの品質制御に関する検討		研究の妥当性	目標達成の可能性	期待される成果	本研究による効果
	事前評価	適切	妥当	適切	適切
	事後評価	研究の進捗度	目標の達成度	期待される成果	本研究による効果
		(令和10年度実施予定)			

電位ノイズ法による腐食モニタリングの高精度化に関する検討		研究の妥当性	目標達成の可能性	期待される成果	本研究による効果
	事前評価	適切	妥当	適切	適切
	事後評価	研究の進捗度	目標の達成度	期待される成果	本研究による効果
		(令和10年度実施予定)			

有用物質生産とCO ₂ 固定化を目的とした製塩工場における微細藻類培養の基礎的な検討		研究の妥当性	目標達成の可能性	期待される成果	本研究による効果
	事前評価	適切	適切	適切	適切
	事後評価	研究の進捗度	目標の達成度	期待される成果	本研究による効果
		(令和10年度実施予定)			

アンジオテンシン変換酵素阻害活性を有する食材の血圧抑制効果に関する研究		研究の妥当性	目標達成の可能性	期待される成果	本研究による効果
	事前評価	適切	妥当	適切	適切
	事後評価	研究の進捗度	目標の達成度	期待される成果	本研究による効果
		(令和10年度実施予定)			

塩試験方法改訂課題におけるヒ素、ヨウ素、二酸化ケイ素および粒度測定法の検討		研究の妥当性	目標達成の可能性	期待される成果	本研究による効果
	事前評価	妥当	適切	妥当	適切
	事後評価	研究の進捗度	目標の達成度	期待される成果	本研究による効果
		(令和10年度実施予定)			

評価:適切>妥当>不適切